

結 果 の 概 況

I 二人以上の世帯の家計資産

1 家計資産

(1) 概況

平成21年11月末日現在の二人以上の世帯の家計資産は、1世帯当たり3588万円となっている。これを資産の種類別にみると、宅地資産が1992万円（家計資産に占める割合55.5%）と最も多く、次いで金融資産（貯蓄－負債）が947万円（同26.4%）、住宅資産が523万円（同14.6%）、耐久消費財等資産が127万円（同3.5%）となっている。

このうち勤労者世帯についてみると、家計資産は2653万円となっており、二人以上の世帯と同様、宅地資産が1507万円（同56.8%）と最も多く、次いで住宅資産が531万円（同20.0%）、金融資産が486万円（同18.3%）、耐久消費財等資産が129万円（同4.9%）となっている。

なお、家計資産の年間収入に対する比率（年収比）は、二人以上の世帯で5.5倍、勤労者世帯で3.7倍となっている。

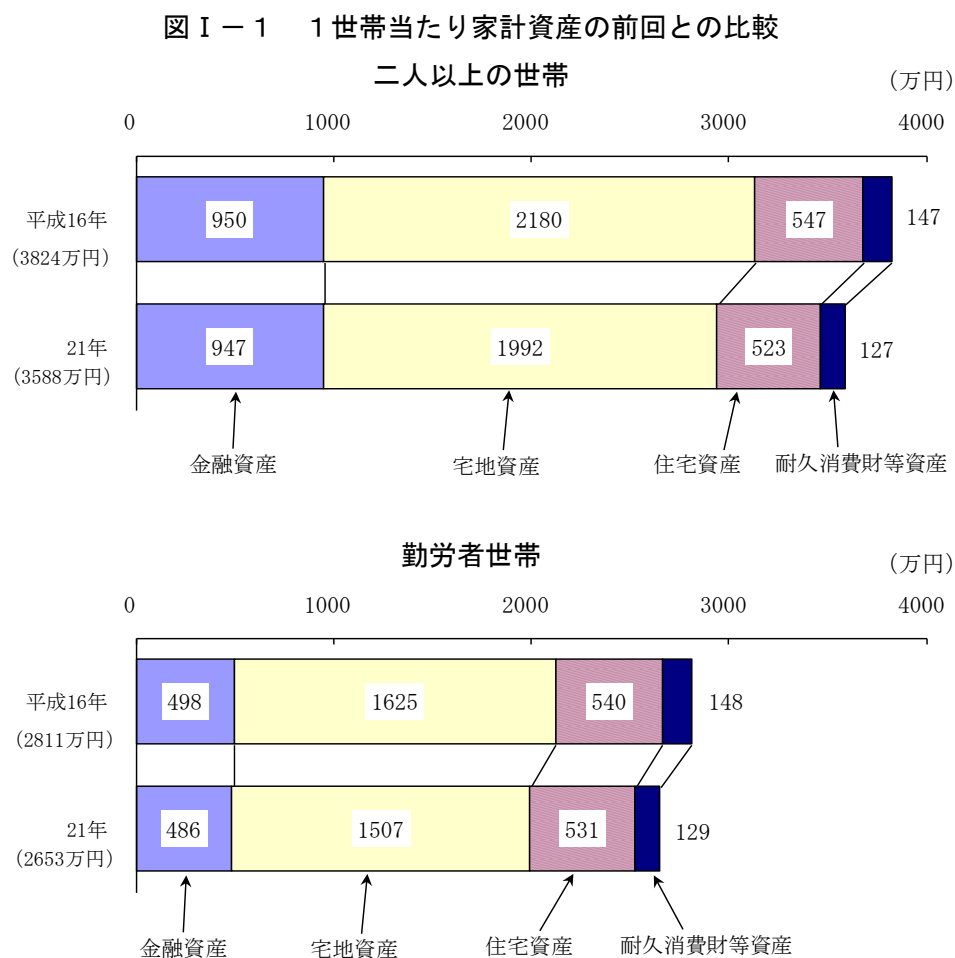
表 I - 1 1世帯当たり家計資産の内訳 ー平成21年ー

資 産 の 種 類	二人以上の世帯				うち勤労者世帯			
	資産額				資産額			
	(万円)	構成比 (%)	年収比 (%)	増減率 (%)	(万円)	構成比 (%)	年収比 (%)	増減率 (%)
家計資産	3588	100.0	551.5	-6.2	2653	100.0	374.3	-5.6
金融資産（貯蓄－負債）	947	26.4	145.5	-0.4	486	18.3	68.5	-2.4
貯蓄現在高	1473	-	226.4	-3.1	1146	-	161.7	-2.8
負債現在高	526	-	80.8	-7.6	661	-	93.2	-3.1
住宅・宅地資産	2514	70.1	386.5	-7.8	2039	76.8	287.6	-5.9
宅地資産	1992	55.5	306.2	-8.6	1507	56.8	212.6	-7.3
住宅資産	523	14.6	80.3	-4.5	531	20.0	74.9	-1.7
現住居・現居住地	2022	56.4	310.9	-6.3	1767	66.6	249.3	-3.7
宅地資産	1598	44.5	245.6	-7.4	1280	48.2	180.5	-5.7
住宅資産	424	11.8	65.2	-2.2	488	18.4	68.8	1.9
現住居以外・現居住地以外	492	13.7	75.7	-13.3	271	10.2	38.3	-17.7
宅地資産	394	11.0	60.6	-13.3	228	8.6	32.1	-15.1
住宅資産	98	2.7	15.1	-13.2	44	1.6	6.2	-29.2
耐久消費財等資産	127	3.5	19.5	-13.5	129	4.9	18.2	-12.5
耐久消費財	117	3.3	18.0	-11.5	125	4.7	17.7	-11.2
ゴルフ会員権等	10	0.3	1.5	-32.2	4	0.1	0.5	-40.6
年間収入	651	-	-	-6.6	709	-	-	-4.6

注)「ゴルフ会員権等」には、「ゴルフ会員権」のほかに「ゴルフ会員権以外のスポーツ・レジャークラブ会員権」及び「リゾートクラブ会員権」が含まれる。

平成16年と比べると、二人以上の世帯の家計資産は6.2%の減少となっている。これを資産の種類別にみると、家計資産に占める割合が最も高い宅地資産が地価の下落などにより8.6%の減少となっている。このほか耐久消費財等資産、住宅資産がそれぞれ13.5%、4.5%の減少となっている。金融資産は0.4%の減少（貯蓄3.1%減、負債7.6%減）となっている。

このうち勤労者世帯について平成16年と比べると、家計資産は5.6%の減少となっている。これを資産の種類別にみると、宅地資産が7.3%の減少、耐久消費財等資産、住宅資産がそれぞれ12.5%、1.7%の減少となったほか、金融資産も2.4%の減少（貯蓄2.8%減、負債3.1%減）となっている。（表I-1、図I-1）



(2) 現住居・現住居以外別の住宅・宅地資産の状況

二人以上の世帯の住宅・宅地資産について、現住居（現居住地を含む。以下同じ）・現住居以外（現居住地以外の宅地を含む。以下同じ。）別にみると、現住居は2022万円（住宅・宅地資産全体に占める割合80.4%）、現住居以外は492万円（同19.6%）となっている。それぞれについて宅地資産の割合をみると、現住居は63.5%、現住居以外は15.7%となっている。なお、住宅・宅地資産を平成16年と比べると、現住居は6.3%、現住居以外は13.3%の減少となっている。

また、住宅・宅地資産保有世帯の割合は82.1%、現住居以外の住宅・宅地資産保有世帯の割合は15.2%となっている。これを平成16年と比べると、住宅・宅地資産保有世帯の割合は横ばい、現住居以外の住宅・宅地資産保有世帯の割合は0.7ポイントの低下となっている。保有世帯のみの現住居の住宅・宅地資産は2508万円、現住居以外の住宅・宅地資産は3240万円となっている。これを平成16年と比べると、それぞれ6.7%、9.4%の減少となっている。

なお、現住居以外の住宅・宅地資産保有世帯のうち、親族居住用資産を保有している世帯の割合は39.9%、賃貸用資産を保有している世帯の割合は30.9%、別荘などの「その他の資産」を保有している世帯の割合は44.2%となっている。(表I-2、表I-3)

表I-2 現住居・現住居以外別1世帯当たり住宅・宅地資産 —平成21年—

現住居・現住居以外		資産額 (全体の平均)					資産額 (保有世帯の平均)	
		(万円)	構成比 (%)	増減率 (%)	保有率 (%)	増減 (ポイント)	(万円)	増減率 (%)
二人以上の世帯	住宅・宅地資産	2514	100.0	-7.8	82.1	0.0	3064	-7.8
	宅地資産	1992	79.2	-8.6	78.2	0.4	2547	-9.1
	住宅資産	523	20.8	-4.5	81.8	0.2	639	-4.7
	現住居・現居住地	2022	80.4	-6.3	80.6	0.3	2508	-6.7
	宅地資産	1598	63.5	-7.4	76.8	0.7	2080	-8.2
	住宅資産	424	16.9	-2.2	80.6	0.3	526	-2.6
	現住居以外・現居住地以外	492	19.6	-13.3	15.2	-0.7	3240	-9.4
	宅地資産	394	15.7	-13.3	11.4	-0.7	3456	-8.0
住宅資産	98	3.9	-13.2	10.8	-0.1	910	-12.4	
うち勤労者世帯	住宅・宅地資産	2039	100.0	-5.9	76.1	-0.5	2680	-5.2
	宅地資産	1507	73.9	-7.3	72.1	-0.7	2090	-6.4
	住宅資産	531	26.1	-1.7	75.7	-0.4	702	-1.1
	現住居・現居住地	1767	86.7	-3.7	74.2	-0.3	2383	-3.3
	宅地資産	1280	62.8	-5.7	70.7	-0.3	1810	-5.3
	住宅資産	488	23.9	1.9	74.2	-0.3	657	2.3
	現住居以外・現居住地以外	271	13.3	-17.7	10.7	-0.7	2534	-12.6
	宅地資産	228	11.2	-15.1	7.7	-0.8	2955	-6.3
住宅資産	44	2.1	-29.2	7.7	0.1	568	-30.1	

表I-3 現住居以外の住宅・宅地資産保有世帯の資産の種類別保有率 —平成21年—

資産の種類	(%)	
	二人以上の世帯	うち勤労者世帯
現住居以外・現居住地以外の住宅・宅地資産	100.0	100.0
親族居住用資産	39.9	42.6
賃貸用資産	30.9	27.5
その他の資産	44.2	41.9

注) 複数回答のため合計と内訳の計は一致しない。

2 家計資産の世帯分布

二人以上の世帯について家計資産額階級別の世帯分布をみると、1世帯当たり家計資産は平均値3588万円、中央値2284万円となっており、平均以下の世帯が全体の66.2%を占め、資産額の低い階級に偏った分布となっている。

住宅・宅地資産額階級別の世帯分布をみると、住宅・宅地資産保有世帯の平均値は3064万円、中央値は1960万円となっている。これを現住居・現住居以外別にみると、現住居の住宅・宅地資産保有世帯の現住居の住宅・宅地資産の平均値は2508万円、中央値は1821万円で、平均以下の世帯が保有世帯全体の65.7%を占めている。一方、現住居以外の住宅・宅地資産保有世帯の現住居以外の住宅・宅地資産の平均値は3240万円、中央値は1194万円で、平均以下の世帯が保有世帯全体の78.3%を占めており、現住居以外の方が世帯分布の偏りが大きくなっている。

金融資産額階級別の世帯分布をみると、平均値947万円、中央値599万円となっており、負債現在高が貯蓄現在高を上回る世帯が全体の25.2%を占めている。また、耐久消費財資産額階級別の世帯分布では、平均値117万円、中央値86万円となっている。(図I-2)

図I-2 家計資産額階級別世帯分布(二人以上の世帯)ー平成21年ー

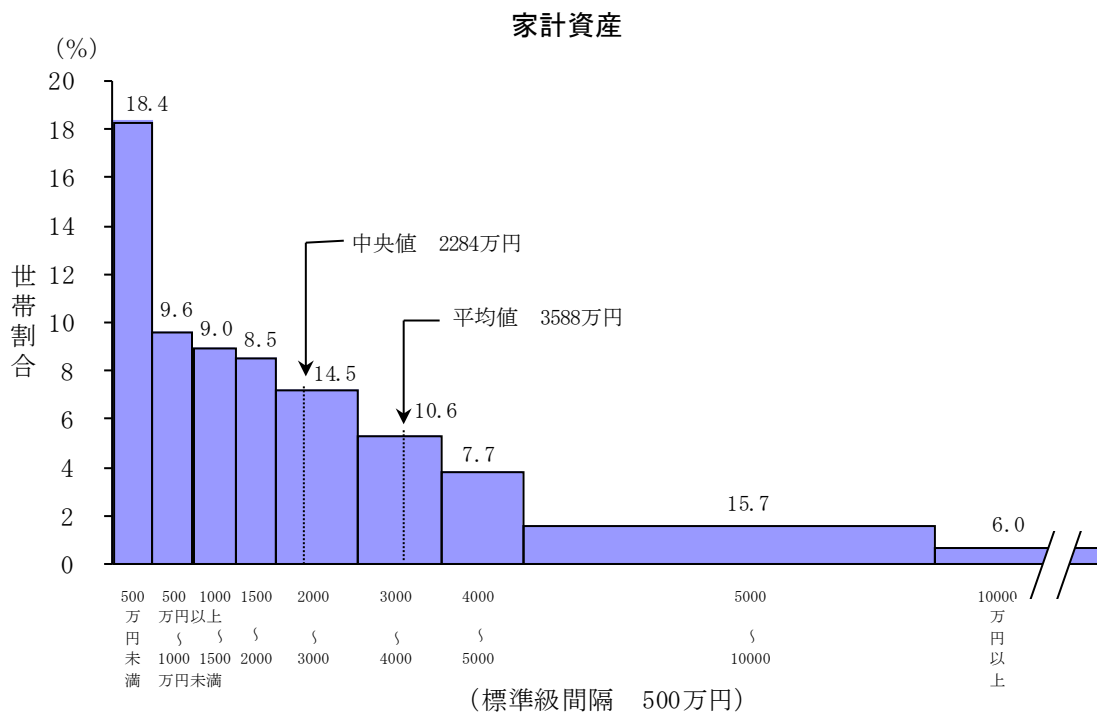


図 I - 2 家計資産額階級別世帯分布（二人以上の世帯）－平成21年－（続き）

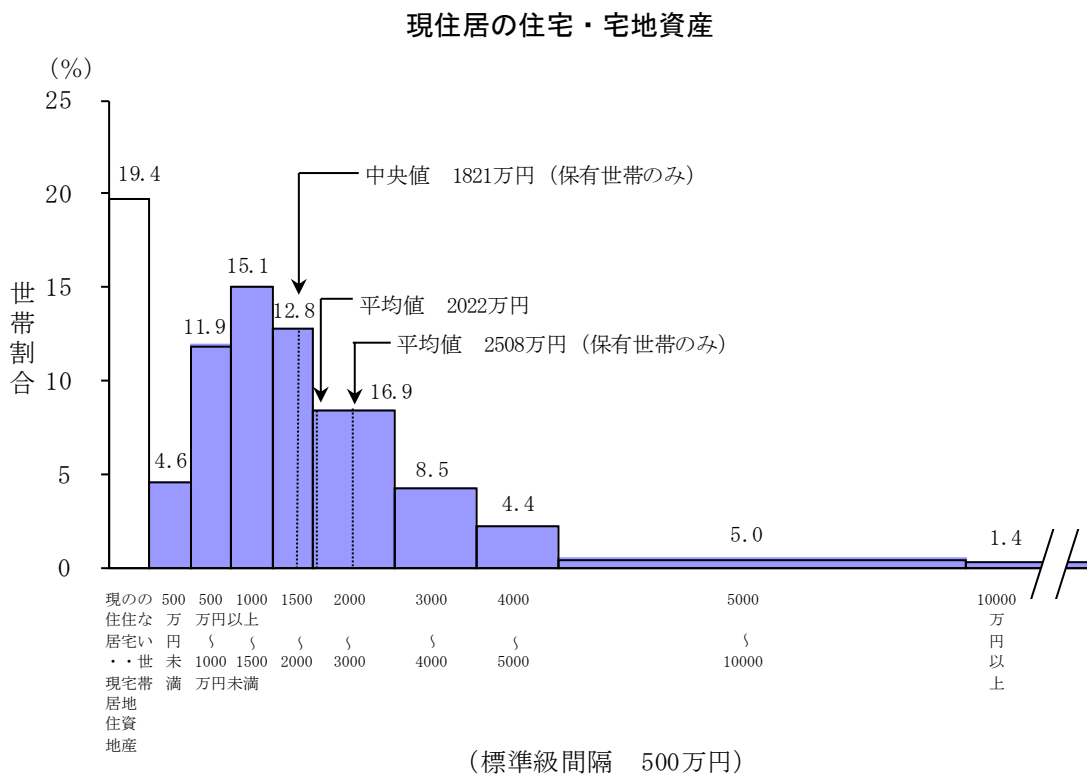
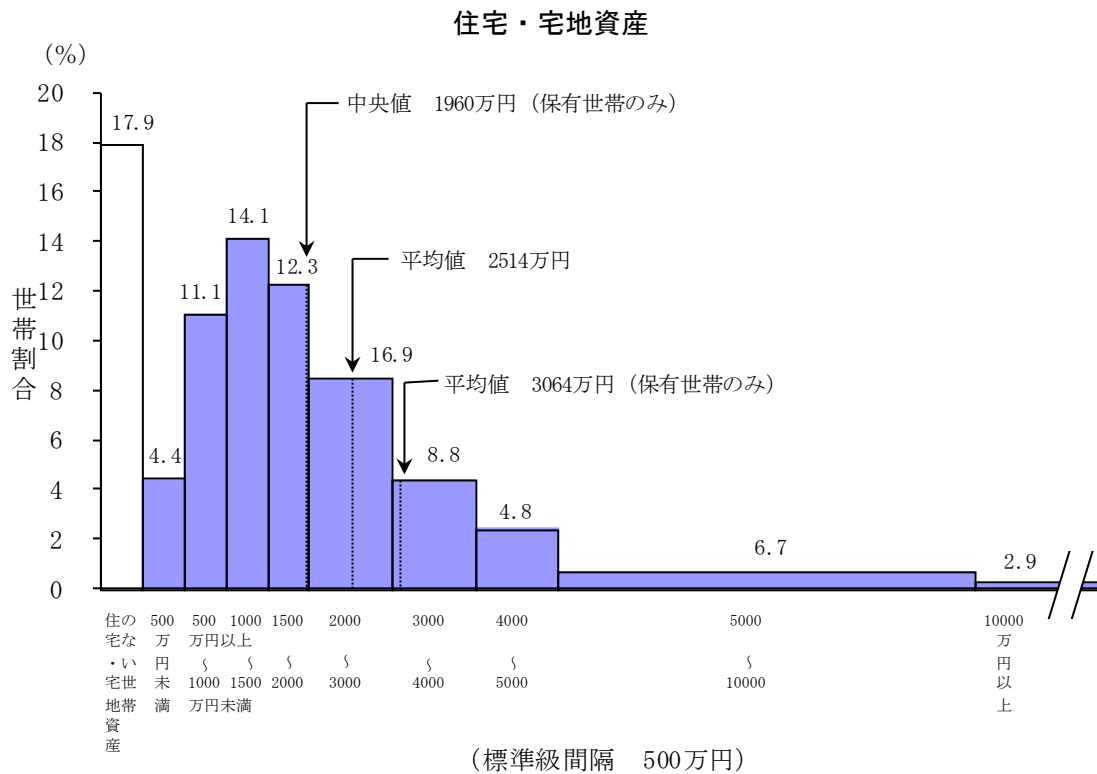
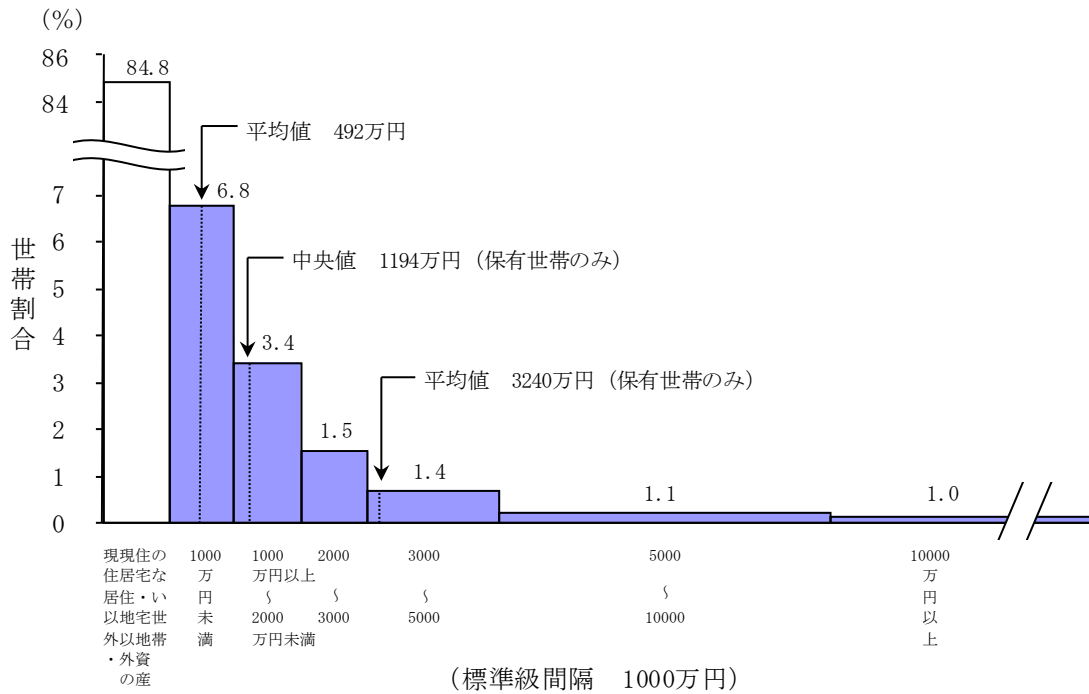


図 I - 2 家計資産額階級別世帯分布（二人以上の世帯）－平成21年－（続き）

現住居以外の住宅・宅地資産



金融資産

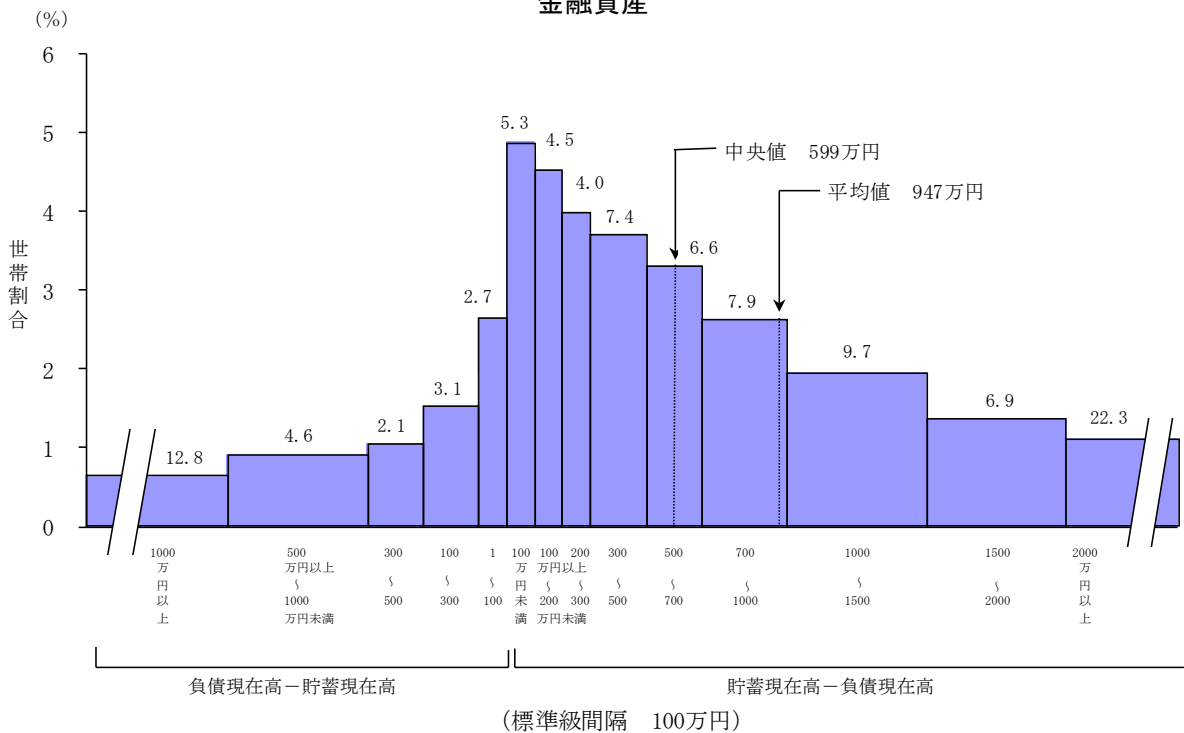


図 I - 2 家計資産額階級別世帯分布（二人以上の世帯）－平成21年－（続き）

耐久消費財資産

